

第2回日本デジタル医学会年次学術大会に登壇・発表を行いました。

2026年7月17～19日に北海道大学にて行われた第2回日本デジタル医学会年次学術大会にて「生成AIで変わる退院支援 - 患者に即した退院時指導書モデルの実装 - 」をテーマに講演とポスター発表を行いました。最終日に大会長賞を受賞しました。



【左の写真】学術大会では、生成AIの活用で、「看護師がより患者に向き合える時間」を増やし、患者が自立した在宅生活を送れるようにする事業の意義と内容を発表しました。

【右の写真】藤田医科大学病院 看護部の河合佑亮副部長（左）と堀江センター長（右）「生成AIで変わる退院支援 - 患者に即した退院時指導書モデルの実装 - 」のポスターと当センターを紹介するポスターを作成・掲示しました。

[ポスター詳細はこちら](#)



渡邊祐介大会長（左）から大会長賞の贈呈がありました。

「退院後の治療上の留意点」を生成AIを活用して作成し、患者に交付することで、看護師の業務改善だけでなく、患者の理解度の向上に資することが評価されました。